

低次元パラダイムを棄てよう

(F P U兵庫 8 周年記念大会祝辞)

2013 年 6 月 22 日

渡辺 久義

F P U 兵庫結成 8 周年おめでとうございます。

世界平和とか平和統一という私たちの運動が漠然としていて、何をしたらよいか分からないというのが正直なところですが、最近、global (地球規模) という観点の上に、もう一つ、cosmic (宇宙規模) という観点が見えてきて、私たちの運動に具体的な見通しが立つようになったと思います。信じない人もあるかもしれませんが、今、宇宙的に意識の進化が起こりつつあって、これは、これまでの地球人の低い意識レベルでは生きていけなくなるということを意味します。これは自然の次元的上昇だから、このままでは、ちょうど陸に上がった魚のように、生きていけなくなるということです。個人的・国家的レベルの、憎しみ、敵意、復讐、自己中心の繁栄、武力による世界制覇といった、これまで通用したネガティブな思想や生き方は、新しい世界秩序から排除されるということです。

知らない人も多いでしょうが、今、インターネットの世界は、この大転換期にどう対処すべきかを教える、高次元の地球外人 (我々の進化上の先達) から送られてくる情報にあふれかえています。彼らの言っている要点は一致しています。まず、全宇宙の生命的一体性ということ。私とあなたの「分離」というのは迷蒙であって、そこに根拠を置くことからあらゆる争いや苦しみが生まれると言います。また無条件の愛と無条件の許し、これも必ず言われることで、根本からカルマ (業) の鎖を断たない限り、新しい世界は開けてこないという。更には、我々の集合意識がこの世界を創り、この世界を変えるということ。私たちは今まで徹底した唯物論教育のおかげで、そういう考え方をあまり信用しませんでした。心が物を動かすという考え方は、「すべては一つ」「分離は迷蒙」という世界観から必然的に出てきます。

2 年にわたって 7000 人のグループが 3 度会合し、愛と平和の思いを込めて瞑想するだけで、世界のテロ行為を 72% 減らすことができたという、科学雑誌に載った科学的実証データがあるそうです。

注意すべきは、こうした明るい見通しを押しつぶそうとして、あらゆる手段を用いて我々の進化を妨げる「暗黒集団」が存在することです。なぜそんなことをするかと言えば、もしこの世界が真の愛の世界に生まれ変われば、彼らは「陸に上がった魚」同然になるからです。メディアや「主流科学」を用いて我々をコントロールしようとする、彼らの手には乗らないことです。特に政治家や教育者の方々にお願い致します。